

平成23年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)(案)

平成24年 3月27日

協議会・構成員 当別町地域公共交通活性化協議会

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
記載要領	【事業者名及び系統名・航(空)路名・施設名等を記載】 ※評価は運行系統、離島航(空)路、施設等の別ごとに実施すること	【運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両原価償却費等国保補助金の交付を受けている場合は、その旨を記載)】	【計画に位置づけられた事業が適切に実施された(されている)かを記載。 A 計画どおり実施されなかった(されていない)場合には、理由等記載 B 記載例①: ・計画どおり事業は適切に実施された。 C 記載例②: 災害により運航できない期間があったが、事業はおおむね適切に実施された。	【計画に記載した定量的な目標数値と結果を記載する。結果が目標を達成できなかった場合は理由等を分析の上記載】 A ・記載例①(確保維持事業): ・目標30人/日に対して、15人/日であった。(目標を下回った理由等を併せて記載) C 記載例②(改善事業): 年間利用者1,000人の利便性の向上が図れた。	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載(改善点は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載すること)】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨を記載
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域間幹線系統)				※年間利用者数1,500,000人をH22実績値から按分し、更に半年分を目標値とした	
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)	事業者名 (有)下段モータース 系統名 市街地循環線	JR石狩当別駅南口～春日町～JR石狩当別駅南口 運行計画日数 124日 計画運行回数 1,488回	A 計画どおり事業は適切に実施された	年間利用者数 目標3,150人 実績2,247人 運行経費に対する収入の割合 目標25% 実績12.2% バス利用の習慣がないことが大きな要因と考える。 住民の満足度は把握できていない	公共施設を結んでいる路線であることを周知するとともに、駅への接続など住民が利用しやすいダイヤを構築し、利用者増を図る。
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)	事業者名 (有)下段モータース 系統名 みどり野線	JR石狩当別駅南口～とうべつ整形外科～みどり野会館 運行計画日数 124日 計画運行回数 248回	A 計画どおり事業は適切に実施された	年間利用者数 目標1,050人 実績775人 運行経費に対する収入の割合 目標25% 実績19.7% ダイヤが地域住民のニーズに対応できていないことが要因と考える。 住民の満足度は把握できていない	通勤・通学、通院や買い物など地域の足として今後必要不可欠な系統であり、地域住民のニーズを把握し、利用しやすいダイヤを構築し、利用者増を図る。

陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)	事業者名 (有)下段モーターズ 系統名 青山線	JR石狩当別駅南 口～とうべつ整形 外科～青山会館 運行計画日数 183日 計画運行回数 921回	A 計画どおり事業は適切に実施された	C 年間利用者数 目標6,975人 実績5,391人 運行経費に対する収入の割合 目標25% 実績21.3% ダイヤが地域住民のニーズに対応で きていないことが要因と考える。 住民の満足度は把握できていない	通勤・通学、通院や買い物など値域の 足として今後必要不可欠な系統であ り、地域住民のニーズを把握し、利用し やすいダイヤを構築し、利用者増を図 る。
離島航路に係る 地域公共交通確保維持事業 (離島航路運営費等補助事業)					
離島航路に係る 地域公共交通確保維持事業 (離島航路構造改革補助事業(調査事業を除く))					
離島航空路に係る 地域公共交通確保維持事業					
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)					
地域公共交通バリア解消促進等事業 (利用環境改善促進事業)					
地域公共交通バリア解消促進等事業 (鉄道軌道安全輸送設備等整備事業)					

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置付けられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。